

久留米大学文学部創立三十周年記念

久留米大学・久留米市共催企画展



久留米 俘虜収容所の風景

あるドイツ将校の写真帳でたどる

第1会場 久留米大学御井図書館1階展示室

令和4年 10月9日(日)~12月20日(火)

〒839-8502 福岡県久留米市御井町 1635

【開館時間】 9:00-17:00

TEL / 0942-44-4015

【休館日】 11月3日(木・祝)・23日(水・祝) FAX / 0942-43-0348

第2会場 六ツ門図書館展示コーナー

令和4年 10月9日(日)~11月7日(月)

〒830-0031 福岡県久留米市六ツ門町 3-11(くるめりあ六ツ門5階)

【開館時間】 10:00-18:00

TEL / 09 42-27-9281

【休館日】 水曜日(祝日は開館)・第4木曜日

FAX / 0942-27-7281



久留米大学文学部創立三十周年記念

久留米大学・久留米市共催
企画展

久留米の 俘虜收容所の 風景

— あるドイツ将校の写真帳でたどる —

令和4年、久留米大学文学部は創立30周年を迎えます。これを記念して、本学御井図書館が所蔵する貴重資料のなかから、久留米の俘虜收容所で撮影された写真の数々を、久留米市所蔵の資料もまじえながら展示します。

第一次世界大戦時、日英同盟を結んでいた日本は大正3年(1914)8月23日にドイツに宣戦布告、ドイツの中国における拠点であった青島を同年11月上旬に陥落させ、約5,000名のドイツ軍人を俘虜として日本各地の收容所へ移送しました。俘虜たちはヴェルサイユ条約により本国へ送還される大正9年(1920)1月まで、はからずも日本で生活することとなったのです。

各地の收容所のなかでも、久留米のそれは最大規模で、約1,300名の俘虜を收容していました。そのなかの一人に、エドゥアルト・ヴィル(Eduard Will: 1883-?) 海兵第三大隊第五中隊付の予備少尉。久留米收容所の室内楽グループのリーダーとなり、ピアニストとして活躍した)がいました。今回紹介するのはヴィル旧蔵の写真です。彼は青島からまず熊本の收容所へ、のちに久留米の收容所へ移されており、両收容所で撮った写真を二冊のアルバムに整理しておいてくれたのです。

これまで、熊本の收容所を撮影した写真の存在は知られておらず、また久留米の收容所の写真は、久留米市が所蔵する約500点が知られていますが、ヴィル旧蔵の写真もそれに近い456点にのぼります。ヴィルが残してくれた写真を分析してゆけば、久留米と熊本の收容所の実態が、そして近代日本の歴史の一断面がよりいっそう鮮明に浮かび上がることでしょう。

本展は久留米大学御井図書館一階展示室(第1会場)、六ツ門図書館展示コーナー(第2会場)の二会場で行います。あわせてご覧ください。



軍服姿のエドゥアルト・ヴィル



編笠傘をさす日本の子守の少女と少年



菅笠をかぶる二人の日本の若い女性



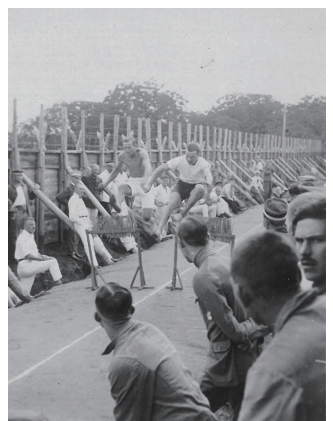
昼食後に庭で喫茶するドイツ将校
(熊本收容所・物産館集議所(旧ジェーンズ邸)での写真)



営倉(軍律を犯した軍人を拘束する建物)に入れられたドイツ軍人



スポーツ祭典・綱引き



スポーツ祭典・ハードル競争

交通アクセス

- ◆JR 久留米大学前駅から徒歩約5分
- ◆西鉄朝妻・久留米大学前・野菜試験場前の各バス停から徒歩約3分



第1会場 久留米大学御井図書館1階展示室

令和4年10月9日(日)~12月20日(火)

〒839-8502 福岡県久留米市御井町 1635

【開館時間】9:00-17:00 【休館日】11月3日(木・祝)・23日(水・祝)

TEL / 0942-44-4015 FAX / 0942-43-0348

※旭町の医学図書館とは異なりますので、ご注意ください。
※駐車場の関係から、公共の交通機関でお越しください。

- ◆JR 久留米駅から徒歩約15分 ◆西鉄久留米駅から徒歩約10分
- ◆西鉄六ツ門・シティプラザ前バス停から徒歩約2分



第2会場 六ツ門図書館展示コーナー

令和4年10月9日(日)~11月7日(月)

〒830-0031 福岡県久留米市六ツ門町 3-11(くるめりあ六ツ門5階)

【開館時間】10:00-18:00 【休館日】水曜日(祝日は開館)・第4木曜日

TEL / 0942-27-9281 FAX / 0942-27-7281

※くるめりあ六ツ門地下駐車場・トラストパーク六ツ門駐車場は2時間まで無料。



手工芸展の展示の周りに集まるドイツ軍人